

31330-0010	共生のための国際哲学基礎論Ⅰ	大貫 隆	夏2
<p>悪の起源の問題（神義論）を旧約聖書、旧約外典を含む初期ユダヤ教の諸文書、新約聖書、新約外典、初期教父文書、ヘレニズム学派哲学、グノーシス文書、マニ教文書に即して考える。夏学期から冬学期へ継続する予定。演習形式で行う。夏学期の具体的な授業計画、担当予定者などについては、初回に参加予定者との協議の上で決める。</p>			
成績評価の方法	1. 筆記試験による ②. 平常点による 3. レポート等による 4. その他()		

31330-0020	共生のための国際哲学基礎論Ⅱ	大貫 隆	冬2
<p>夏学期からの継続であるが、冬学期の具体的な授業計画、担当予定者などについては、初回に参加予定者との協議の上で決める。</p>			
成績評価の方法	1. 筆記試験による ②. 平常点による 3. レポート等による 4. その他()		

31330-0030	共生のための国際哲学基礎論Ⅲ	宮下 志朗	夏2
<p>いわゆる「ルネサンス」における個人の表象を、エクリチュールのうちに読みとろうという試み。最初に、さまざまな実例を挙げながら概説をおこなう、次いで、参加者と相談の上で、いくつかのテキストを組上にのせることにしたい（フランス語/イタリア語）。ジャンルとしては「家事日記」「旅日記」、あるいはレオナルドなど芸術家の「手記」などが想定される。「共生の哲学」との関連で、ブロン『東方紀行』（1553）も紹介する予定。テキストはいずれもプリントだが、なるべく原典を活用したい。</p>			
成績評価の方法	1. 筆記試験による ②. 平常点による 3. レポート等による 4. その他()		

31330-0050	共生のための国際哲学基礎論Ⅴ	市野川 容孝	夏2
<p>講義題目： 暴力論の再検討</p> <p>いくつかの文献を講読しながら、暴力について何が言われてきたか、暴力の現代的様相とは何か、そして暴力についてどのように向き合うべきかについて考える。講読文献の詳細は開講時に検討するが、参加者は、以下の文献を各自、入手しておくこと。</p> <p>M・ヴィヴィオルカ（田川光照訳）『暴力』新評論（2007年）</p>			
成績評価の方法	1. 筆記試験による ②. 平常点による ③. レポート等による 4. その他()		

31330-0060	共生のための国際哲学基礎論VI	市野川 容孝	冬2
<p>講義題目： グローバル化と社会的なもの</p> <p>いくつかの文献を講読しながら、グローバル化と社会的なもの（福祉国家、社会保障等）の関係について考える。 講読文献の詳細は開講時に検討するが、参加者は事前に以下の文献に目を通しておいてほしい。</p> <p>市野川容孝『社会』岩波書店（2006年）</p>			
成績評価の方法	1. 筆記試験による 2. 平常点による 3. レポート等による 4. その他()		

31330-0080	共生のための国際哲学基礎論VII	中島 隆博	冬2
<p style="text-align: center;">東アジアの思想文脈における中国哲学</p> <p>中国哲学を東アジアの思想文脈に位置づけ、その意義を再考する。具体的には、19世紀と20世紀の韓国、日本のテキストと対比しながら、同時代性を切り取る。</p>			
成績評価の方法	1. 筆記試験による ② 平常点による ③ レポート等による 4. その他()		

31330-0090	共生のための国際哲学演習 I	信原 幸弘	夏2
<p>道徳的な善悪の判断において感情が不可欠な役割を果たしているという見解は、ヒュームをはじめ、哲学におけるひとつの立場として連綿と受け継がれてきたが、近年、それを支持する経験的な知見が脳科学、社会心理学、精神病理学などから得られている。また、これと関連して、感情的反応が自然選択によって進化的に形成された生得的・普遍的なものではなく、文化的に形成されたものであり、それゆえ道徳も文化に相対的であるという相対主義的な立場が勢力を得つつある。道徳的判断における感情の役割および道徳の相対性を考察するために、Jesse J. Prinz, <i>The Emotional Construction of Morals</i> を読む。</p>			
成績評価の方法	1. 筆記試験による 2. 平常点による ③ レポート等による 4. その他()		

31330-0100	共生のための国際哲学演習 II	信原 幸弘	冬2
<p>近年、意思決定に関する脳科学的な研究が活発になされている。とくに、消費者の商品選択などの経済活動に関わる脳内メカニズムを解明しようとする神経経済学や、人間の道徳的な意思決定に関わる脳内プロセスを探究しようとする脳神経倫理学が活況を呈している。このような意思決定に関わる脳科学研究では、報酬とは何か、利己的な活動を支える報酬のほかに、利他的な活動を支える別種の報酬があるのかどうかということがひとつの中心問題となっている。意思決定に関する脳科学的な研究を吟味することによって、そのような研究が意思決定に関してどのような知識をもたらすのかを哲学的に考察する。</p>			
成績評価の方法	1. 筆記試験による 2. 平常点による ③ レポート等による 4. その他()		

31330-0110	共生のための国際哲学演習Ⅲ	村田 純一	夏2
<p>概念とは何か：</p> <p>わたしたちは思考するときよりも、知覚するときや意図を持つときも、何らかの概念を用いている。わたしたちの経験は概念の海の中で行われているといっても過言ではないように思われる。それでは概念とはなんだろうか。それはどこにどのように存在しているのだろうか。授業では、下記のテキストから適当な論文を選んで読みながら概念とは何かについて考える。</p> <p><i>Concepts: core readings</i>, eds. By Eric Margolis and Stephan Laurence, The MIT Press, 1999.</p>			
成績評価の方法	1. 筆記試験による ② 平常点による ③ レポート等による 4. その他()		

31330-0120	共生のための国際哲学演習Ⅳ	橋本 毅彦	冬2
<p>実験、計測、標準の歴史</p> <p>科学や技術の活動、また現代社会の諸活動において、計測は重要な意味をもっている。本セミナーでは、この計測という観点に注目し、計測のための器具、定量的な概念の成立、精密測定技術の発展、計測に基づく標準化などの科学史・技術史上のトピックを歴史的に検討する。参考図書としては以下のものを使う予定である。阪上他『<はかる>科学』；Wise ed., <i>Value of Precision</i>；Olesko, <i>Physics as a Calling</i>；Heilbron et al. eds., <i>Quantifying Spirit in the Eighteenth Century</i> など。</p>			
成績評価の方法	1. 筆記試験による 2. 平常点による ③ レポート等による 4. その他()		

31330-0130	共生のための国際哲学演習Ⅴ	中島 隆博	夏2
<p>哲学とこの現代中国</p> <p>現代中国で生きている文化現象を東アジアの文脈に置き、その哲学的意義を考える。発表と討議を中心にする。</p>			
成績評価の方法	1. 筆記試験による ② 平常点による ③ レポート等による 4. その他()		

31330-0140	共生のための国際哲学演習Ⅵ	中島 隆博	冬2
<p>儒学表象のアクティビティⅡ：権力と表象</p> <p>東アジアにおける儒学表象のアクティビティについて、国家との関係から考察する。</p>			
成績評価の方法	1. 筆記試験による ② 平常点による ③ レポート等による 4. その他()		

31330-0150	共生のための国際哲学演習Ⅶ	齋藤 希史	夏2
<p>唐宋期の詩文論・藝術論について、原点を会読しながら、東アジアにおける詩文・絵画等の機能について考える。今年度は、東アジア全域にわたって広く読まれた蘇軾の詩文論・芸術論を中心に読む予定。また、関連する研究論文の講読も随時行う。テキストは開講時に指示する。</p>			
成績評価の方法	1. 筆記試験による ② 平常点による ③ レポート等による 4. その他()		

31330-0160	共生のための国際哲学演習Ⅷ	齋藤 希史	冬2
<p>唐宋期の詩文論・藝術論について、原点を会読しながら、東アジアにおける詩文・絵画等の機能について考える。今年度は、東アジア全域にわたって広く読まれた蘇軾の詩文論・芸術論を中心に読む予定。また、関連する研究論文の講読も随時行う。テキストは開講時に指示する。</p>			
成績評価の方法	1. 筆記試験による ② 平常点による ③ レポート等による 4. その他()		

31330-0170	共生のための国際哲学演習Ⅸ	羽田 正	夏2
<p>「世俗化・宗教・国家Ⅰ」 外国人ゲストの講演とRA、PDの報告。詳細なプログラムは第1回の授業のときに話し合っ決定するので、参加希望者は初回の授業（4月21日（月）4時限）に必ず出席すること。</p> <p>5/12 13 19 22 24 7/16 18</p>			
成績評価の方法	1. 筆記試験による ② 平常点による 3. レポート等による 4. その他()		

31330-0180	共生のための国際哲学演習Ⅹ	羽田 正	冬2
<p>「世俗化・宗教・国家Ⅱ」 前期に引き続き、外国人ゲストの集中セミナーとRA、PDの報告と討論。</p>			
成績評価の方法	1. 筆記試験による ② 平常点による 3. レポート等による 4. その他()		

31330-0300	共生のための国際哲学特別研究VI	羽田 正 他	冬2
<p>「世俗化・宗教・国家」 世俗・宗教・国家の関係がどのように構築されているのかを国別に検討して理解し、世界規模で起こっている「世俗化」と「宗教復興」という一見相反する現象を全体としてとらえるための知識を得ることを目標とする。検討する国は、参加者の関心によって選択する予定だが、とりあえず、フランス、エジプト、日本などを考えている。</p>			
成績評価の方法	1. 筆記試験による ② 平常点による 3. レポート等による 4. その他()		

31330-0310	共生のための国際哲学特別研究VII	信原 幸弘 他	夏2
<p>4つのUTCP中期教育プログラム「脳科学と倫理」「時代と無意識」「哲学としての現代中国」「世俗化・宗教・国家」共通で行われる研究報告セミナーです。各プログラムに属する学生によって、進行中のプログラムに関しては中間報告が、今期で終了するプログラムに関しては結果報告が行われます。</p>			
成績評価の方法	1. 筆記試験による ② 平常点による 3. レポート等による 4. その他()		

31330-0320	共生のための国際哲学特別研究VIII	小林 康夫 他	冬2
<p>「時代と無意識」特別研究 この演習は、外国人の方とともに行う集中形式の演習です。現在、「資本」、「時代」、「無意識」などのテーマのもとに海外の研究者との調整中です。決まり次第、UTCPのサイト等で告知します。</p>			
成績評価の方法	1. 筆記試験による 2. 平常点による ③ レポート等による 4. その他()		

31330-0330	共生のための国際哲学実験実習I	小林 康夫 他	夏2
<p>学生は1年間の短期教育プログラムを自ら企画し、各教員の指導のもとで遂行する。</p>			
成績評価の方法	1. 筆記試験による ② 平常点による 3. レポート等による 4. その他()		

31330-0250	共生のための国際哲学特別研究 I	羽田 正	夏2
<p>「世俗化・宗教・国家」</p> <p>世俗化、secularization、laïcité、宗教、信仰、religion、spirituality、国家、国、state、nation、country など、「世俗化・宗教・国家」に関連する単語は、日本語、外国語で複数見られる。基本的な文献（主として日本語）を網羅的に読み込むことによって、これらの概念を整理して明確に把握し、「世俗化・宗教・国家」に関わる諸問題を共通の認識を持って議論するための基礎作りをする。</p>			
成績評価の方法	1. 筆記試験による (2.) 平常点による 3. レポート等による 4. その他()		

31330-0260	共生のための国際哲学特別研究 II	信原 幸弘 他	冬2
<p>4 つの UTCP 中期教育プログラム「脳科学と倫理」「時代と無意識」「哲学としての現代中国」「世俗化・宗教・国家」共通で行われる研究報告セミナーです。各プログラムに属する学生によって、進行中のプログラムに関しては中間報告が、今期で終了するプログラムに関しては結果報告が行われます。</p>			
成績評価の方法	1. 筆記試験による (2.) 平常点による 3. レポート等による 4. その他()		

31330-0270	共生のための国際哲学特別研究 III	村松 真理子	夏2
<p>「古典」の系譜—イタリア文学の場合</p> <p>今学期は、「古典（主義）」の系譜としてイタリア語テキストを読みたいと思います。14世紀俗語文学はその後のイタリア語の規範かつヨーロッパ文学の「古典」となりましたが、叙事詩、騎士物語、恋愛論等の典型的なトポスや引用関係に注目しながら、15・16世紀の代表的なテキストのいくつかの部分を、ダンテ、ペトラルカ等と照らし合わせながら読むことを通じ、ギリシャラテンから中世ルネサンスにいたる文学・思想における「古典主義」の意味や、そのテキストの連なる今日的解釈の可能性について考えたいと思います。</p> <p>テキストとしては、アリオストやポリツィアーノなどを中心にする予定ですが、参加者の希望も考慮します。開講後、コピーで配布します。</p>			
成績評価の方法	1. 筆記試験による (2.) 平常点による 3. レポート等による 4. その他()		

31330-0290	共生のための国際哲学特別研究 V	中島 隆博 他	夏2
<p>儒学表象のアクティビティ I : 政治的なるものと正統性</p> <p>中国における儒学復興現象を読みとく。Joël Thoraval 先生と共同で行う。</p> <p>使用する言語は英語と中国語である。</p>			
成績評価の方法	1. 筆記試験による (2.) 平常点による (3.) レポート等による 4. その他()		

